

天溪 2024 年「ミルフォードトラックとMt.クック 11 日間」

天溪 2024 年「ミルフォードトラックとMt.クック 11 日間」を2月25日～3月6日に行いました。

前回の NZ ツアーは2020年1月、ツアー終了後1ヶ月も経たない内にコロナが大爆発して海外旅行は暗黒の時代へ。その後コロナで世の中が止まった様に思われがちですが海外は素早く復活し、ここ NZ は宿やトレックの手配が以前に増して難しくなりました。平たく言えば円安に支えられた日本のインバウンド特需以上でしょうか。

NZ 入国に際し肉類、種子類、卵、はちみつ等々、キャンピング用品(泥)などの持ち込みが厳しくチェックされ、違反者は罰金や入国拒否になります。この厳しさは以前と変わりませんが一番気にしているのは日本でも厄介者のカメ虫のような？

※NZ=ニュージーランド国



(3月3日ミルフォード4日目)

○アオラキ・Mt.クック

クライストチャーチを出発し、ティカポの和風レストランで昼食を取り、プカキ湖を回り込んだ辺りで Mt.クックの頂が見えました。頂上が見える晴天率は約30%だそうですが、天溪ツアーは何故か外したことが殆ど有りません。ところが宿のハミテージホテルに到着すると中層に雲が入り頂は雲の中。アオラキを一望するホテルのパノラマレストランで豪華な夕食と、これからの安全&晴天を祈念して乾杯!! 21:40分、雲の切れ間に南十字星が現れ明日の晴天に期待です。

案の定、朝から快晴で駐車場からフッカーレイクに向けてハイキング。ビックリしたのは駐車場の混雑とハイカーの多さで、あたかも夏の上高地並でした。マオリ族が入墨に使用したマタゴウリ、それにホリド・イスパニアードなど棘の有る NZ 固有植物は歩行時に気を付けましょう。



(2月28日 Mt.クック)



(2月28日 Mt.セフトン)

○ミルフォードトラック 前半 ※MT=ミルフォードトラック

MT 初日、Mt クックの快晴を引継ぎもったいないくらいの快晴。MT が位置する NZ 南島のフィヨルドランドは年間降水量 1000mmと言われ屋久島並みの豪雨地帯。何時かは雨に降られるだろうと思いつつながら渡し船を下船し最初のロッジのグレイドハウスへ。2月中旬から3月にかけて晴天率は上がりますが、お岸が近づき日照時間が短くなります。夕暮れと共に南十字星が天空に上がり見つけやすいのはこの時期です。(天の川が見える時は大小マゼラン星雲も一緒に)
MT2 日目、お天気は下り坂との事でしたが、明るい日差しの中を南極ブナの原生林に鳥の囀りを聞き、クリントンバレーの左岸を進み、明日越えるマッキノン峠をはるか奥に見ながらポンポローナロッジに到着です。



(2月29日ミルフォードトラック出発点)



(グレイドハウス)



(ボンポローナロッジ)

○ミルフォードトラック 後半

MT3 日目、トレイルの乾燥状態から数日雨が無いようで、もう来るなと思っていると夕食後のトレイルガイドンスで明日は雨。コースのハイライトで山岳ルートのマッキノン峠越えなんですが。予報は的中し夜中は滝のような雨音でしたが出発時は小康状態に、その後も天気は回復せず 1 日中雨具を着ての行動でした。山肌のいたる所に長い白滝が出現し面白い景色でしたが、あいにくの雨で写真は取らずじまい。クインティンロッジに到着後、NZ 最大で落差 580m の 3 段のサザランド滝まで往復。このトレイルはこの滝を見る為に作られたそうです。

MT4 日目、今日の天気予報も芳しく無いものの結構晴れて恐竜が出そうな巨大なシダの原生林を 21.5Km 完歩。南緯 45 度のレインフォレストを楽しみながらのトレックでした。

最終日、この日はミルフォードサウンドのボートクルーズ。夜中にまたもや滝のような雨が降り、クルーズどころか帰路の山岳道路の閉鎖を心配する始末。クルーズは雨天決行され、昨夜の大雨で山肌から海へ落下する無数の白滝が見事でした。

NZ フィヨルドランドのトレックツアーを始めて 20 年、このトレイルも 15 回程歩いたでしょうか。ここ数年木雪崩や土砂崩れの大きな爪痕が目立ちます。日本も昨今はゲリラ豪雨、ゲリラ雪で局地的に甚大な被害をもたらしますが、この異常な降雨は世界的な傾向なんでしょうね、残念です。



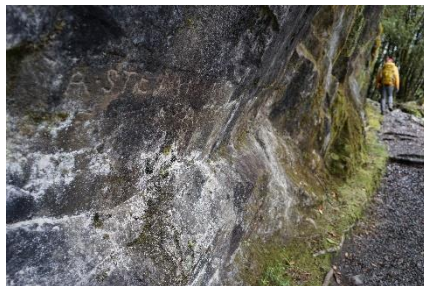
(3月2日サザーランド滝)



(クインティンロッジ)



(マッキノン・パス)





(3月3日マッカイ滝)



(MT 終点 33.5 マイル)

○余談

この写真は3月5日クィーンズタウンのワカティブ湖に浮かぶ観光船を写したもので、奥の山々は中腹まで真白です。世界中が温暖化で騒がれる昨今、私達も2日違えば大雪のマッキノン峠越えでした。南半球に位置するNZの3月初めは晩夏です。冬の日本を脱出して夏のNZへと思いましたが冬のNZ、異常気象ですね！



(3月5日ワカティブ湖)

天溪のツアーは以下の日程で続きます。

7月1日 出発 花のアルプスハイキング 10日間

7月8日 出発 ツールドモンブラン 11日間

7月17日 出発 ピレネー国境横断ハイキング 11日間

記 天溪 赤沼